

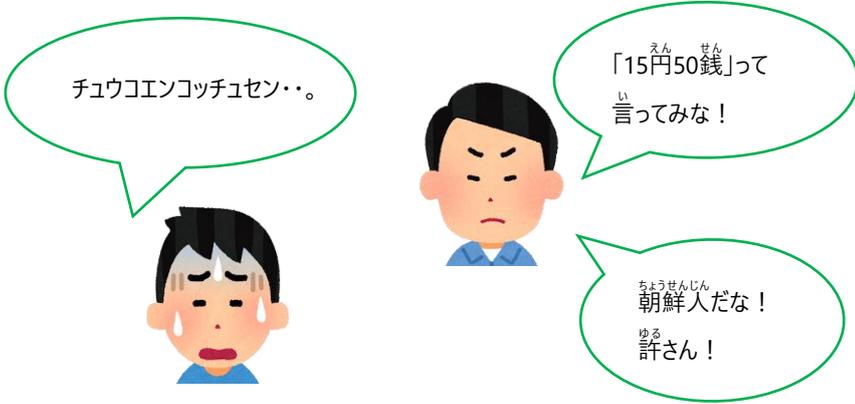
しゅわ 手話 だより

第3号

令和5年9月11日
 神奈川県立平塚ろう学校
 手話アドバイザー

かんとうだいしんさい 関東大震災での、ろう難聴者に起きた悲劇

いまから100年前、1923年9月1日に関東大震災が発生し、東京・神奈川を中心に多くの人が命を落としました。さらに災害による混乱の中、朝鮮人が暴動を起こしているというデマが流れ、「15円50銭」を発音させ、それができなければ虐殺していきました。ろう学校を卒業した人が朝鮮人と間違われて殺害された（朝日新聞デジタル2023年9月1日より抜粋）という記録も残っています。



かんとうだいしんさい 関東大震災とは

【発生時刻】

1923（大正12）年9月1日11時58分

【震源地】

神奈川県西部

【規模・大きさ】

マグニチュード7.9 最大震度6

【死者・行方不明者】

10万5千人余り

気象庁ホームページより

ステップアップ手話

【次の文は、手話でどう表すでしょう？】

- 暑さが続く中、秋風を感じる。
- 梨の皮むきに挑戦した。
- ガソリン価格の値上げが続いている。
- コンビニで冷凍のおにぎりを売る実験を始めた。
- 日本の「忍者」は世界で人気がある。

コンビニ



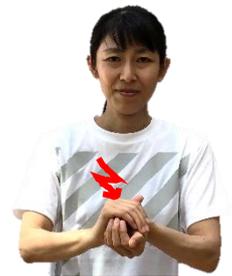
(24を円で描くように回す)

ガソリン



(給油の様子を表す)

おにぎり



(おにぎりをにぎるようにして2回こねる)